

ちょっとひと言!!

# 市民の声

広報委員が市民の皆さんに、  
行方市に寄せる思いをイン  
タビューしました。



夜7時頃までお願いできればあります  
がたいです。  
ぜひご検討をお願いします。

(30代・女性)

(50代・男性)

話し合いなど本当に必要だと思う  
のは私だけではないと思います。  
市でも具体的な対応策を早急に  
練つて欲しいと思います。

(50代・男性)

昨年暮から、上昇を続けている  
株価、年が変わっても好調のよう  
ですが、私たちが実感できるのは  
いつになることでしょうか。

デフレから脱却できたとしても、  
景気が良くなつた分、物価が上がつ  
てしまつたり、消費税率が引き上  
げられたりしては、日常生活で感  
じ取るのは難しく、所詮違う世界  
の出来事のような気がします。

また、1学期の終了日なども午  
後まで居なくとも良いような気が  
します。2時間程度の授業は別の日  
で消化できないものかと思います。

(40代・男性)

行方市の景気がよくなるには、  
まず農家の収入が増え、地域を牽  
引してくれるのが一番だと考える  
のですが、いかがでしょうか。

(50代・男性)

繁忙期と寒気が重なつた結果であ  
れば仕方のないことですが、もし、国民  
の関心が冷えていく傾向にあるとすれ  
ば、末端を担うと自負する、我々市議  
会にとつても、恐怖の念を禁じえませ  
ん。

市民の皆様の期待と信頼を維持して  
いくためにも、私達は、見直される政  
策の是非について、自ら判断できるよ  
う資質の向上に努めてまいります。

この一年が皆様にとりまして、実り  
多く、健やかに過ごせる年となります  
ことを、心よりご祈念申し上げます。

(栗原繁)

●今、私が行方市に感じていることは、市長さんや議員さん達の「このまちを良くしよう」という熱意の大きさです。今までにない、市民線の行政運営に感心しています。

しかししながら、まだまだ数多くの問題点が残されているのも現状です。

一刻も早い問題改善と更なる安心・安全なまちづくりに期待したいと思います。

(40代・男性)

●東日本大震災から1年10ヶ月になろうとしています。度々起る地震に不安を募らせるのは私だけではないと思います。

ひとたび大震災が起こつたらどう行動すれば良いか皆無です。そのような不安に少しでも対応できる訓練が大事だと思います。行政班単位での訓練や役割分担などの

議会では、議会や市に対する意見、あるいは「議会だより」を読んでの感想などを待ち

り記のうえ、議会事務局まで。

広報委員会  
委員長 高橋正信  
副委員長 栗原繁  
委員 大原功坪  
鈴木裕 小林久  
鈴木周也

編  
集  
後  
記

謹んで年頭のご挨拶を申し上げま  
す。希望に満ちた新年をお迎えのこと  
とお慶び申し上げます。